

● 古民家の価値を未来へ 官民連携で等々力家の再生・活用へ第一歩



協定を結んだ太田市長と扉ホールディングス齊藤社長(中央右)ら共同事業体代表者

市はこのほど、扉ホールディングス株式会社と「本陣等々力家 再生・活用事業」に関する民間提案協定を締結しました。この協定では、一部が市有形文化財となっている本陣等々力家の再生・活用の事業化に向けた詳細な協議を行うため、市と事業者が行う役割を定めています。

市役所で3月14日に行われた調印式で太田市長は「歴史的・文化的価値のある古民家に新しい価値を見出し、将来にわたって残していく先進事例とな

ることを期待している。事業化に向け、民間ならではの柔軟な発想と豊富な経験を生かしてほしい」とあいさつ。扉ホールディングスの齊藤社長は、本物の体験を求める高付加価値な旅行ニーズの高まりに触れ「等々力家の再生・保存を通し、安曇野の豊かな自然や人々の生活といったコアな価値を提供し、選ばれる観光地となるようまい進していきたい」と力を込めました。

市では、等々力家の持続可能な継承の在り方を検討するために設置した検討チームからの報告を受けて、市としては初めてとなる随意契約保証型の民間提案によって事業提案を募集。応募のあった4社から選定委員会で選ばれた同社が交渉権者となりました。

計画によると、等々力家敷地内の建物をリノベーションし、歴史的な文化財の趣をそのまま生かす宿泊エリア、地元食材を使ったレストラン、地域住民との文化・交流促進エリアを整備し、令和9年度以降の開業を目指します。

● 災害時にスムーズな対応で素早い復旧へ 協定で連携を強化

JAあづみの施設を 災害時の活動拠点に活用

市とあづみ農業協同組合は3月13日、「災害時における施設等の使用に関する協定」を結び、市役所で締結式が開かれました。この協定により市は災害時、支援に駆け付けた機関や団体の活動拠点や一時的な宿泊場所として、同組合本所の会議室を使用できるようにになります。

締結式で太田市長は「災害時の活動拠点が増えることに感謝。いつ発生す



協定書を掲げる太田市長(左)と宮澤組合長(右)

施設で災害時に有効活用できる。市役所にも近く、地域の暮らしを守る災害対策の一助となれば」と連携を深めました。

るかわからない災害へのさらなる備えとしてい」とあいさつ。宮澤組合長は「自家発電機能がある

災害時のスムーズな復旧のために 協力体制を強化

災害時に被災した土木施設の被害状況の調査や復旧時の測量・設計業務を安曇野市建設コンサルタント協同組合(中村功代表理事)へ要請ができるようになる「災害時における応急対策業務に関する協定」の調印式が3月24日に開かれました。調印式には太田市長と同組合に加盟する5社が出席。中村代表理事は「災害はいつ起こるか分からない。いざという時にスムーズな復



協定書を掲げる太田市長(中央右)と中村代表理事(中央左)と組合加盟者

旧につながるように協力したい」とあいさつ。太田市長は「一万が一のために日頃の連携を深め、共に安曇野を支えていただきたい」と協力を求めました。

● 中信地区で初 ヤマト運輸と包括連携協定を締結



協定書にサインする太田市長とヤマト運輸の秋田主管支店長

市は、地域の活力とつながりを育み、誰もが安心して暮らせる社会を共創することを目的に、多くの事業者や団体と連携協定を結んでいます。

このほどヤマト運輸株式会社と包括連携協定を締結し、3月25日に市役所で締結式を行いました。同社とは昨年10月に地域見守り活動に関する連携協定を結んでおり、日常業務の中で高齢者や障がい者の見守り活動を行ってきました。その協定を契機に、防災や交通安全教室、詐欺対策、道路管理などさまざまな分野での連携が生まれたた

め、このほど包括連携協定の締結に至りました。締結に先立ち太田市長は「ヤマトグループの持つ全国的なネットワークと専門のノウハウを生かし、今後さまざまな分野で連携を深めていきたい」とあいさつ。ヤマト運輸株式会社北信越統括松本主管支店の秋田主管支店長は「見守りに加え包括連携できたことは大変光栄。物流のノウハウを生かし、防災やブランド発信など幅広い分野で協力したい」と応じました。

青年海外協力隊 トンガへ派遣 竹内梓(豊科)

青年海外協力隊として派遣先で番組制作を担当する竹内さんが3月26日に市役所を訪れ「これまで携わってきた報道の経験を生かして励みたい。派遣後は学んだことを地元に戻元できれば」と太田市長に決意を語りました。



表敬訪問

世界・全国で活躍し優秀な成績を収めた皆さんが市役所を訪れ、太田市長に結果を報告しました。(敬称略)

船越義珍杯第16回世界空手道世界選手権大会
45～49歳個人女子 形の部 4位 小林智代美



全国都道府県対抗駅伝競走大会
▷男子優勝 中澤侑己(堀金中)、三澤岳士(豊科北中)▷
女子5位 小出澤恋実(豊科北中)、熊谷心陽(豊科南中)



全日本ジュニアピアノコンクール
▷C課程入賞 清澤拓真(穂高北小)▷初級子供デュオ
銅賞 廣川和・廣川岳遼(穂高北小)▷中級子供デュオ
銀賞 百瀬健太(穂高東中)・石井響乃介(穂高西中)▷
中級親子デュオ入賞 山本大樹(穂高北小)・山本愛



令和6年度消防団等地域活動表彰受賞
市消防団

